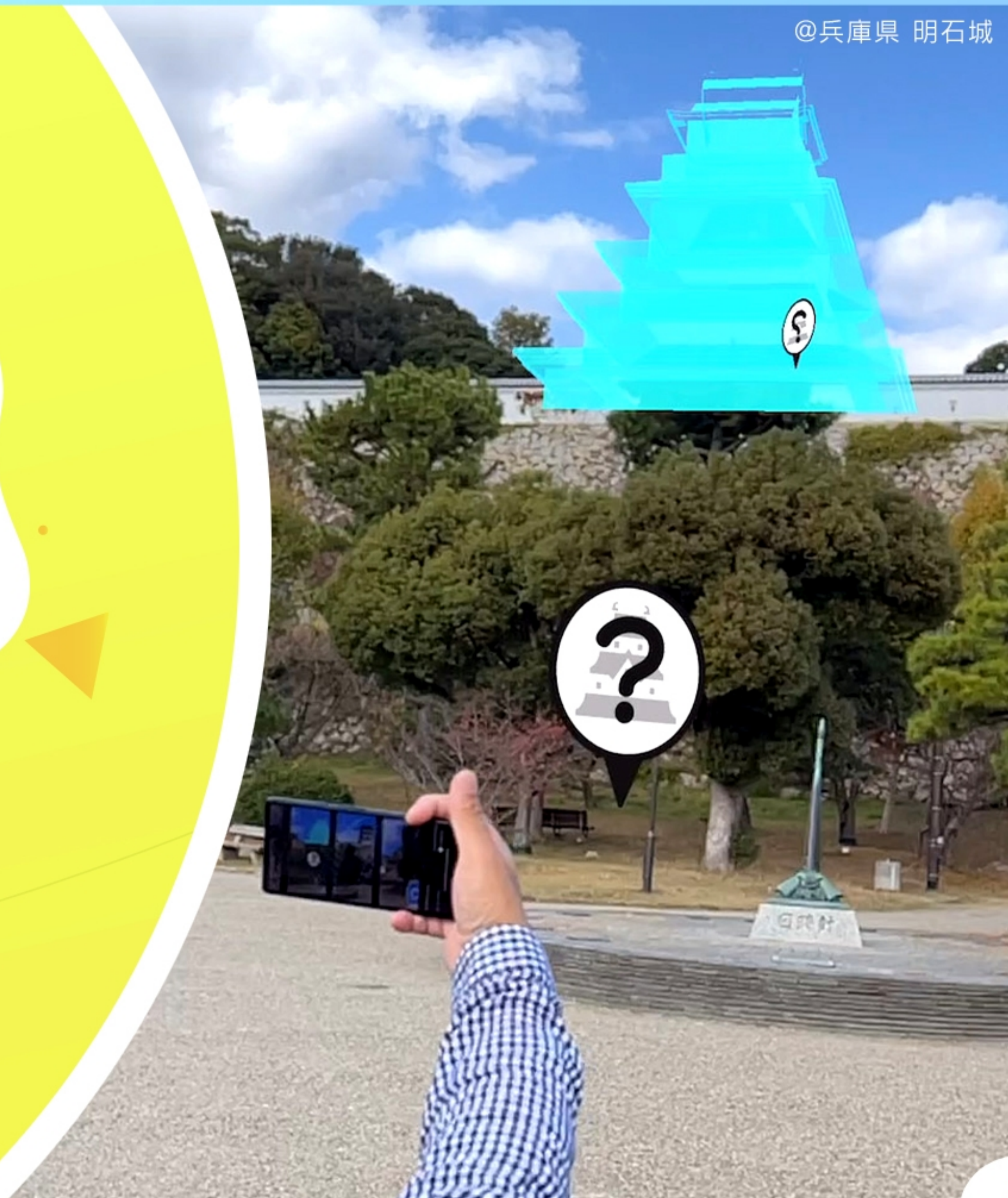


V-AR

Visual Positioning Service - AR

α ver.

使える・役立つ 次世代のAR体験



スマートフォンやタブレットで簡単操作

VPS

視覚的位置サービス

×

AR

拡張現実

高精度の位置情報でARがもっと実用的に

V-AR とは？

ARが進化！高精度な位置情報 を利用した実用的な次世代AR

V-ARは**体験型の新たなARサービス**です。広範囲かつ大量の文字情報、グラフィックス、3Dモデル・キャラクター等を高精度な位置情報サービス（VPS＝視覚的位置サービス）を利用し、スマートフォンやタブレット端末を通して現実世界にデジタルの魅力をシームレスに統合し、**広範囲の移動や回遊に適した**没入感ある体験をユーザーに届けます。

リアルとバーチャルを見事に融合させ、観光・教育・集客など様々な目的においてユーザーに未知の冒険と発見を楽しむ機会を提供します。

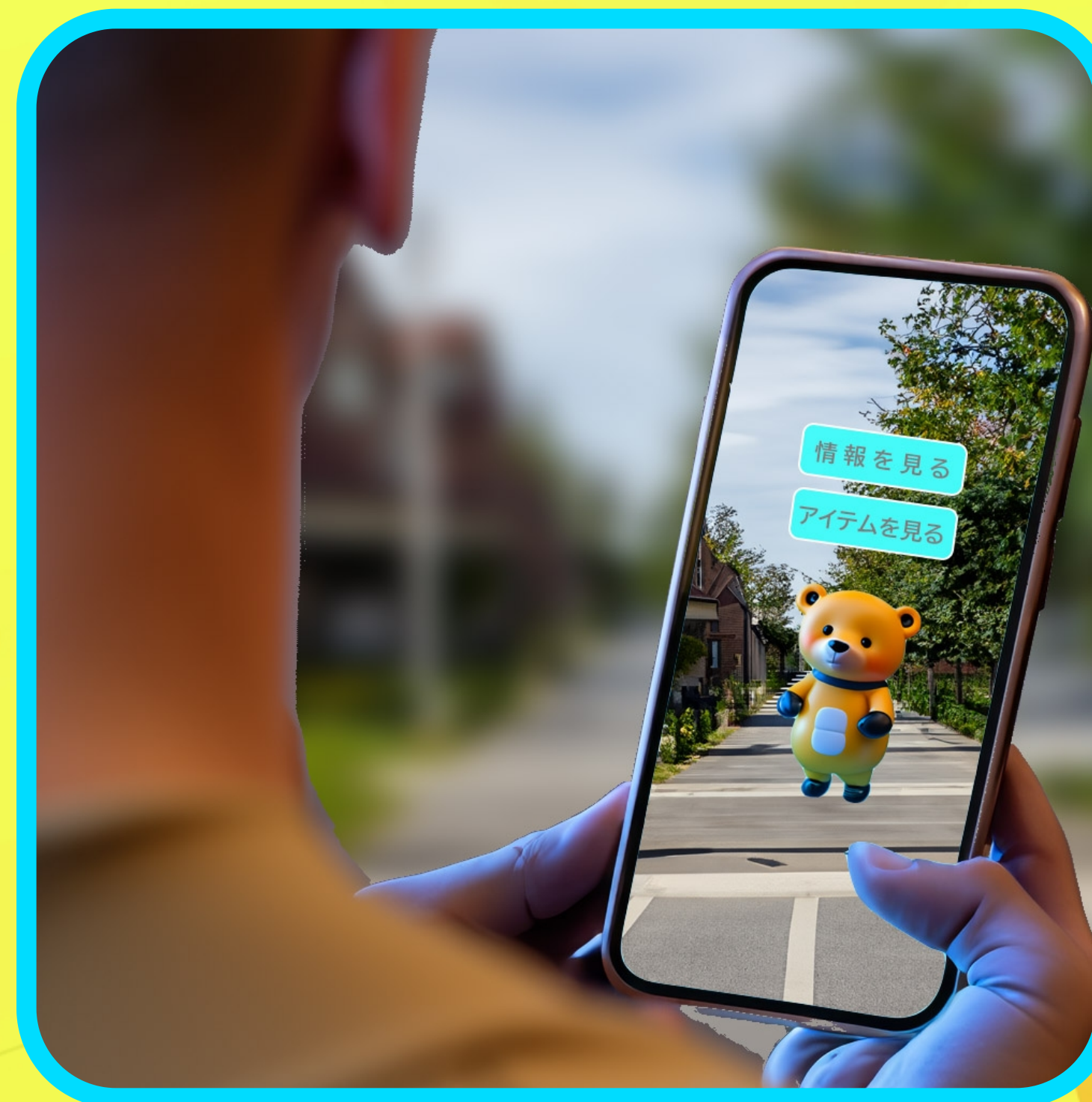
また、高精度な位置情報と表示アイテムが紐づけられるため、従来のARサービスで用いられたQRコードの設置や表示平面のスキャンは不要となり、**大幅な導入コスト削減、操作の簡略化が可能**です。「V-AR」で新たな世界を体験しましょう！

従来のAR



QRコードなどア情報表示するための設備が必要。ユーザーが設備を見落とすこともある。

V-AR



アイテムが正確な位置情報と紐づいているのでAR用の設備は不要。ユーザーは直感的な情報アクセスが可能。

高精度の位置情報機能 「VPS」の活用

情報を表示したい詳細な位置を地図上で指定。
スマホとの距離に応じて、看板や3Dモデルを
表示、アニメーションを再生などのインタ
ラクションを自由に設定できます。



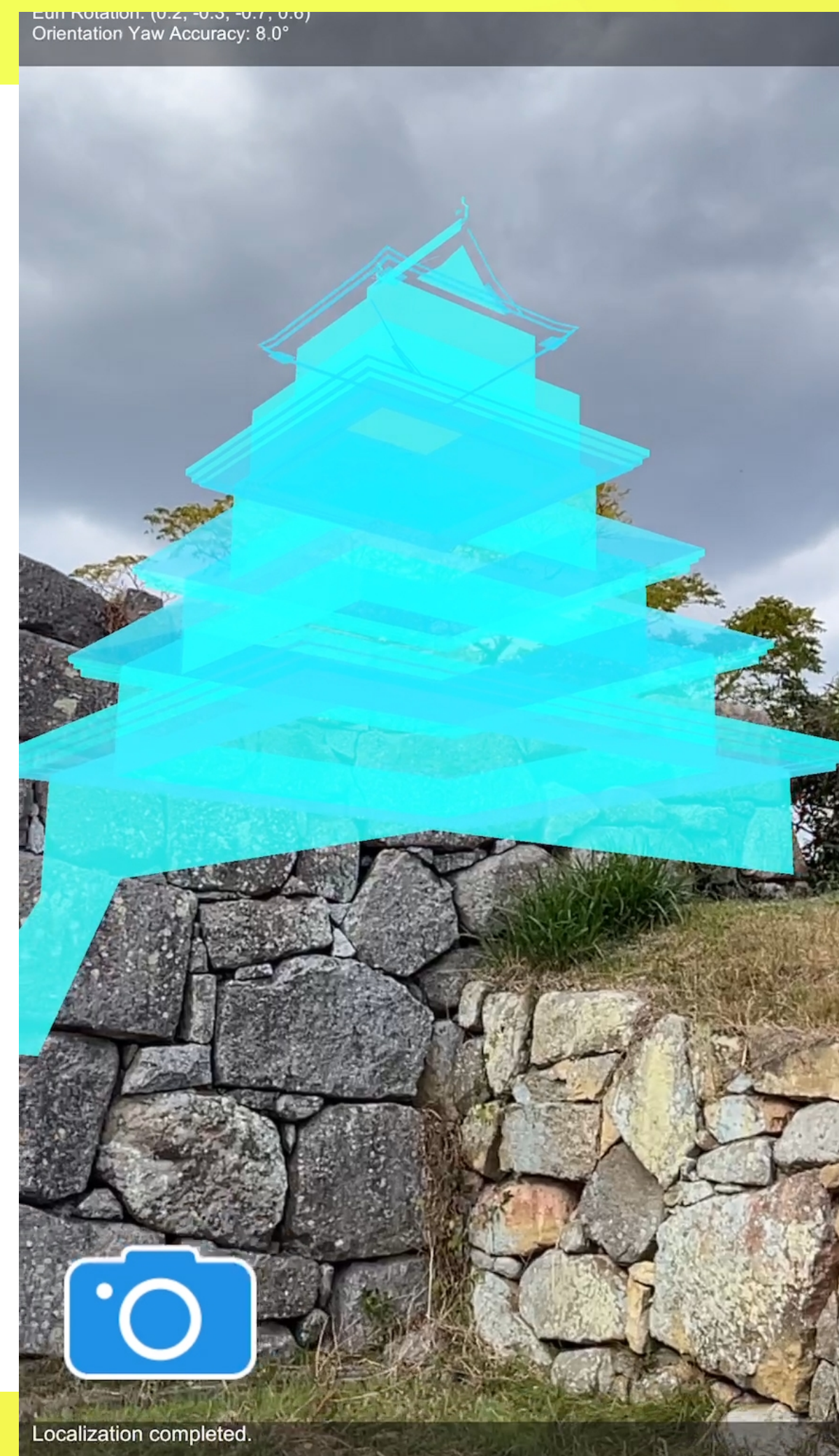
▶ 3Dモデルの配置

従来のARでは難しかった大型の建築、構造物を実景の中でシームレスに表示させるのもV-ARの特徴です。観光のほか教育・景観検討・バーチャルロケハンにも利用できます。



近づくと

階段を上って天守
を目指している時



3Dモデルの大き
さや角度が追従し
て変化

天守真下から見上
げた時の視点

iPhone13を使用

ARスタートガイド イメージ

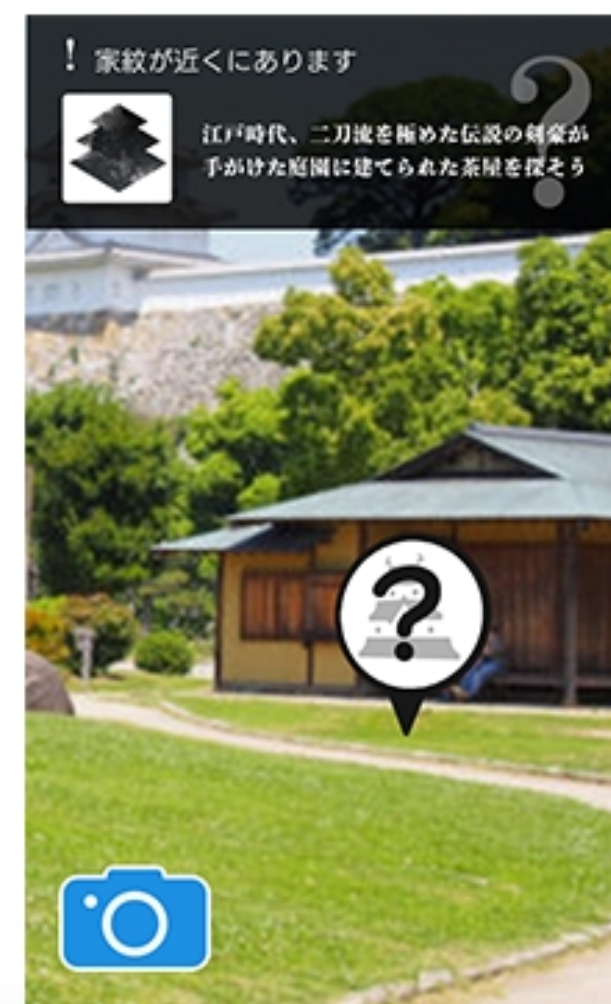
アプリを起動して、一番最初のスタート画面。
操作方法やアプリの使用目的（サンプルの場合はコレクション機能について）の紹介など、どんな使い方が出来るのかを説明し、スタートする。

iOS(iPhone6s以降)
アンドロイド (ARcore対応機種)

Latitude/Longitude: 34.636464, 134.991665
Horizontal Accuracy: 1.085826m
Altitude: 41.39m
Vertical Accuracy: 0.79m
Eun
Ori

ようこそ明石城へ

明石公園南側（正面入口～桜堀まで）のエリア内の4か所に歴代城主の家紋が隠されています。家紋をコレクションしながら、天主を目指しましょう



家紋のあるエリアが近くなると、詳しい場所のヒントが表示されます。さらに近づくとアイコンが表示されるので、その場所まで向かいましょう。到着するとコレクションに家紋が追加されます。



Target Point
34.6526888557153
134.991945635065

iPhone13を使用

実装できる機能例

3Dモデルの配置

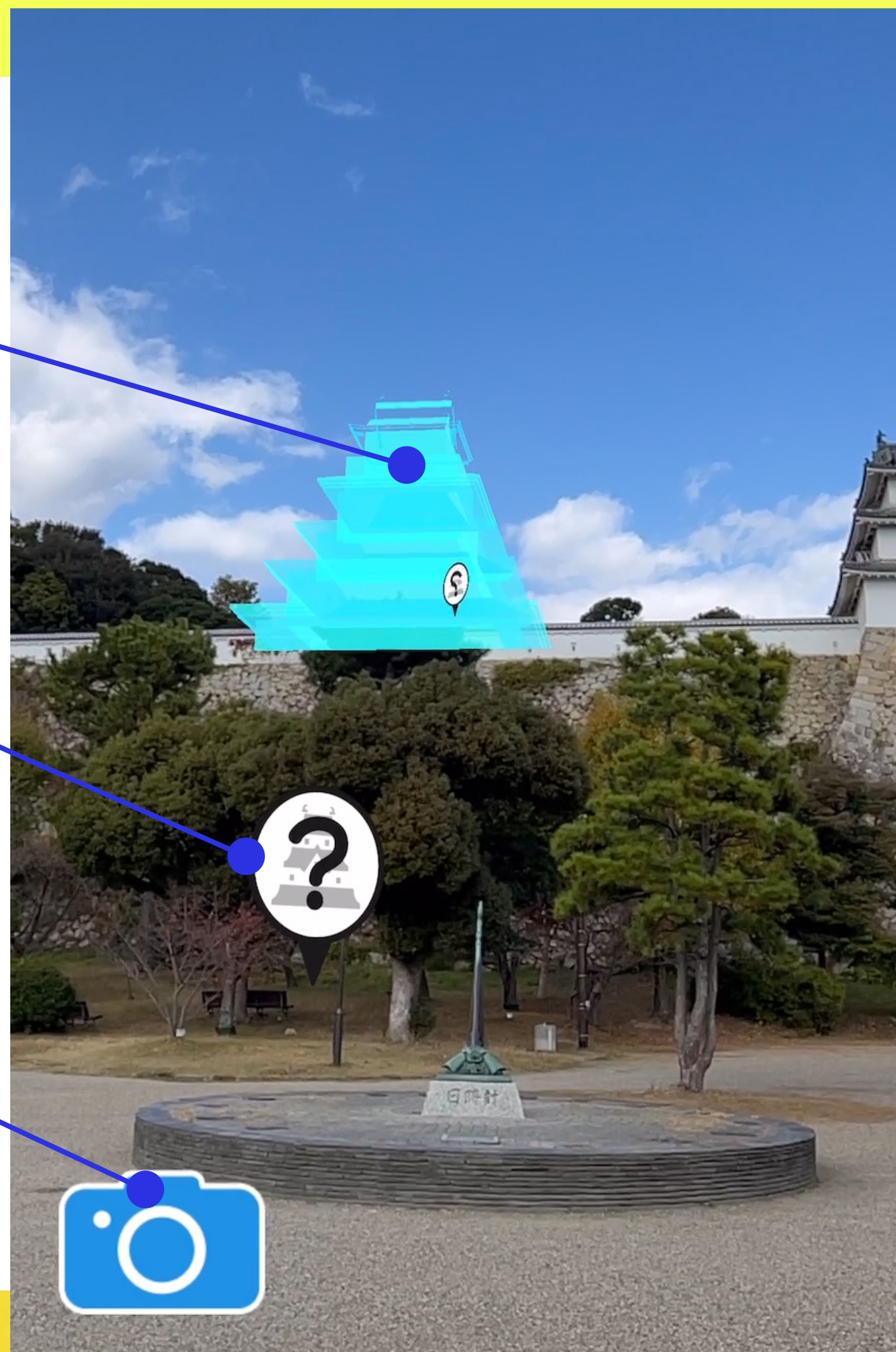
天守を3Dモデルで配置。
眺める位置や角度で大きさは追従でき、
複雑な形状モデルも使用可能。

スタンプラリー機能

アイテムを集めて回るスタンプラリー機
能を搭載。ユーザーは楽しみながらおす
すめの動線を回遊出来る。

スナップショット機能

お気に入りの場所で写真撮影・保存。
SNSなどで共有も可能。

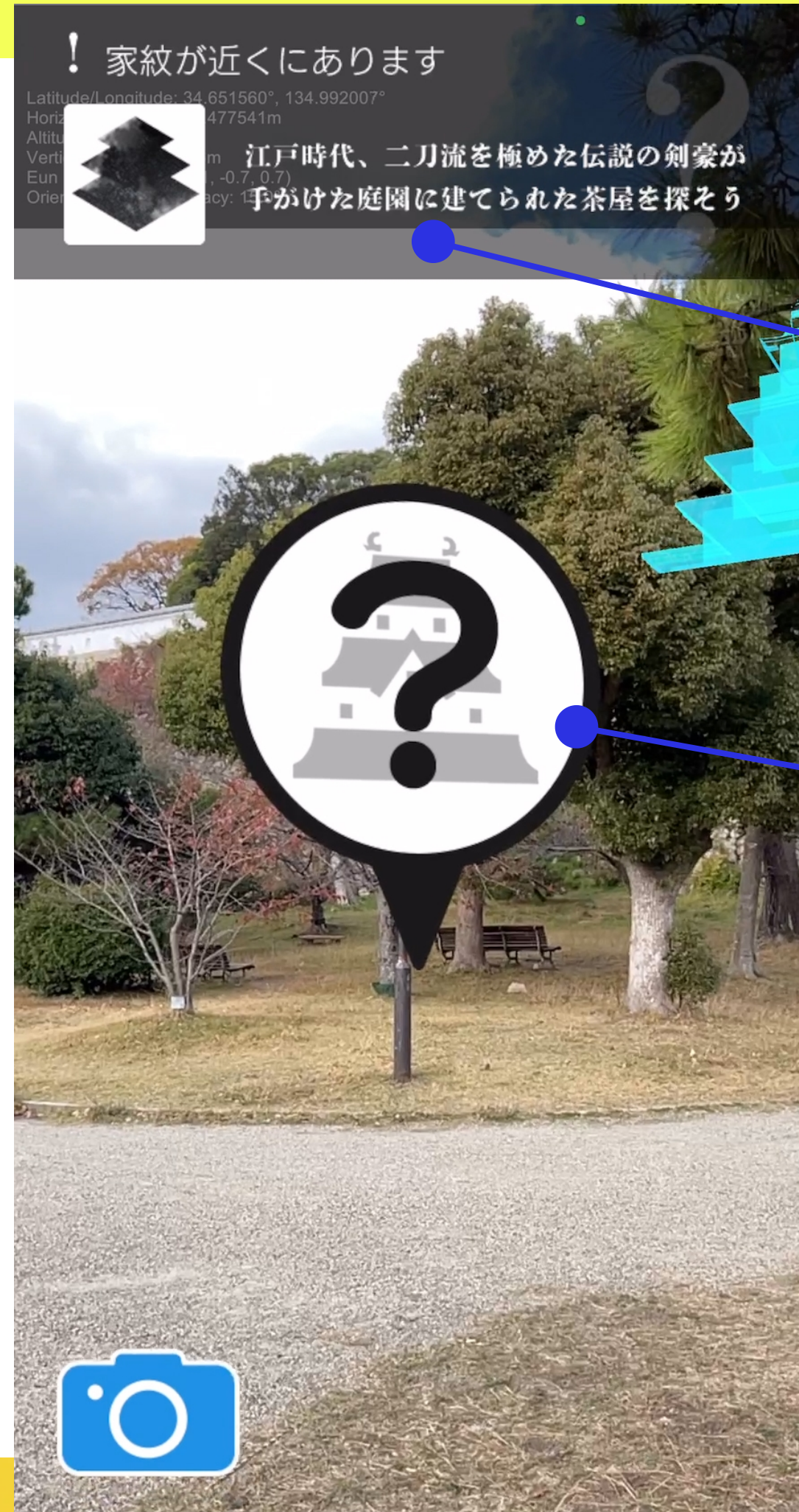


V-AR体験中の様子



iPhone13を使用

スタンプラリー機能 - 案内表示 -



アテンションウィンドウ

スタンプラリーのアイテムを見逃さないよう、
アイコンから一定距離に近づくとアテンション
ウィンドウが表示される

エリア内の表示アイコン

距離に応じてスケールが追従

▼POINT

QRコードやマーカ―など、情報を表示するために現地に
設置する必要がありません

スタンプラリー機能 - コレクション -



アイコンをタップすると
コレクション画面が展開



アイテム説明/
コレクション一覧
アイテムに近づくと内容
が表示され、コレクショ
ン一覧に登録することが
出来ます

iPhone13を使用

スポット紹介・解説

スポット表示/ データログ機能

アイコンをタップするなどのアクションでインタラクティブに文字情報やイラスト、ムービーなどを表示することができます。ユーザーがタップしたアイコンをアプリ内に記録し、好みや人気を分析する機能を搭載することもできます。



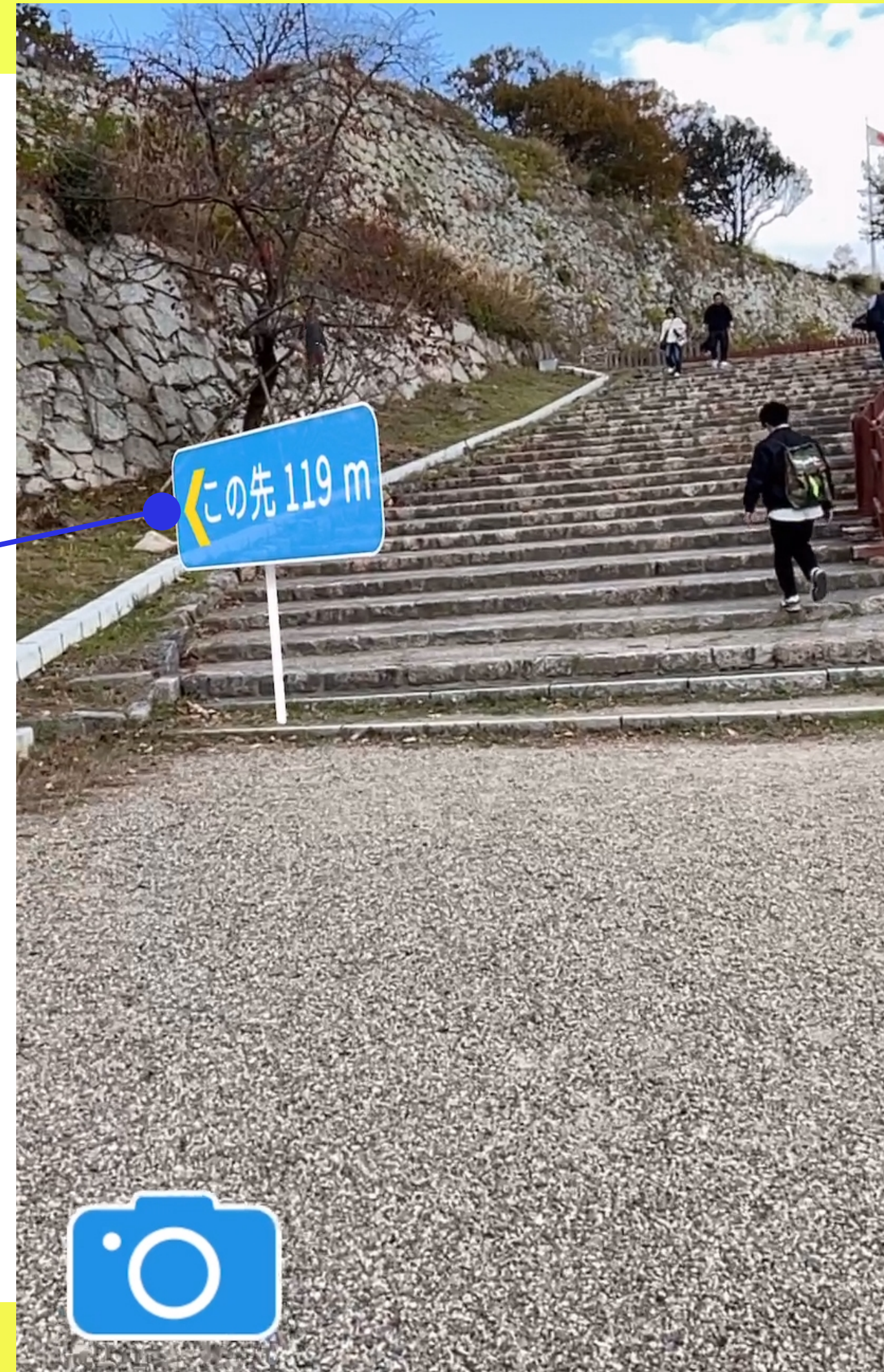
アイコンをタップすると
スポット解説画面が展開



iPhone13を使用

距離測定機能

看板を配置した地点から設定したゴールまでの距離を自動計測し、表示することができます。目指すポイントごとに設置することで、ユーザーを迷わずにゴールへ誘導することが可能です。



iPhone13を使用

アニメーション表示

ユーザーが3Dキャラクターに近づくと進路を案内する動作をしたり、話しかけたりします。キャラクターやアニメーションは自由にカスタマイズが可能。



指定した距離に近づくと
キャラクターが動き出し、



一礼して道順
を指し示す

iPhone13を使用

もっと使える!V-AR 活用例

屋内 ナビゲーション

屋内の空間でも精確な位置情報を提供できます。例えば、大きな商業施設や空港などで、VPSを利用してユーザーが目的地にスムーズに案内されることがあります。

店舗体験の向上

小売業では、V-ARで顧客に特定の商品やセール情報を提供することがあります。顧客が店内を歩くと、その場所に関連する情報やプロモーションがデバイスに表示され、カスタマイズされたショッピング体験が可能です。

教育とツーリズム

博物館や観光地での利用に適しています。訪問者がスマートフォンやタブレットを使用して、展示物や歴史的な場所に関する情報をリアルタイムで受け取ることができ、より深い理解と興味を持つことができます。

V-AR導入のメリット

オープンソースのプログラムやGPSを利用することで開発コストを大幅カット

QRコードなど情報を表示するための設備が不要

日本国内の屋内外で利用可能※

AR体験をするユーザーにとって煩わしい操作が不要

ユーザーがAR体験をSNSで手軽に拡散できる（口コミ効果）

情報のカスタマイズや更新が簡単

アプリの企画、プログラム、カスタマイズ、グラフィックス、3Dアニメーション制作、デバイスへのキッティング、ログデータの収集まですべてお任せいただけます。